

みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

2001/08/15 Vol. 75 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

印西市議会/平成 13 年第 2 回定例会報告 (6)

いつもお世話になっております。現在、議会は閉会中ですが、議員活動は行っております。今回は、印西市議会 / 平成 13 年第 2 回定例会 (6 月定例会) 最後のご報告となります。(「青少年の自主的活動への積極的支援」について、私の質問 / 市の回答を引き続き、ご報告させていただきます。)

6/7 (木曜日) に、代表質問に立ちました。以下、市当局の回答です。

1. 青少年の自主的活動への積極的支援について

青少年がさまざまな自主的活動を行うためにはふさわしい場所や機会の提供が必要であると考える。印西市ではどのように配慮し、支援を行っていくのか？

青少年が自主的活動をするうえで欠かせない存在に青少年相談員がいますが、

- * 初期のカウンセリングができるようにするべき。どう考えますか？
- * 4 5 歳以降でも意識と知識と経験があれば、青少年の育成に協力できる方が沢山いる。年齢制限の撤廃についてのお考えはありますか。
- * (昔からやっているもののお手伝いだけでなく) 青少年相談員自身が企画する運営についてどのように考えるか。

(回答要旨 / 教育部長)

青少年制度については、千葉県制度であり、任期替え (3 年) の際に活動に必要な技能・知識を学ぶために合同研修会に参加したり、市の青少年相談連絡協議会の企画委員会で講師を呼んだり、情報交換をしたり、相談委員活動の充実に努めております。

年齢制限については、今年 10 月の改選からは継続の 2 期目に関しては委嘱できるように延びております。青少年相談員活動については、学区の活動 (地域に根ざした活動) に対してはそれぞれ企画し、独自の立場で活動をしていただいていると思います。

(参考) 印西市では、「印西市第 1 次実施計画」の中に「豊かな文化を創造するまちづくり」という項目があり、そのなかには「個性を大切に教育と青少年の健全育成」というテーマがあります。その内容は以下の通りです。

本市の活力ある社会の形成と発展を支える青少年が、生命の尊厳を重んじ、豊かな人間性と未来を築くたくましい力を持ち、心身ともに健やかに成長できるよう、本来子どもが持つ多様な可能性を伸ばす教育環境の整備、充実、教育活動・内容の充実を推進する。また、個性を大切に教育を推進するとともに、子育ての原点は家庭にあるという観点から、悩みを抱える子供や親を孤立させないために学校、家庭、地域が連携し、地域ぐるみでの青少年育成体制を確立する。

子どもたちがこれからの 21 世紀を生きていくために、自ら考え、判断する能力や多様な価値観を身につけるためには、子どもを保護・指導の対象としてだけでなく、自らが考え、生きる存在として認め、乳幼児期から思春期にかけてのそれぞれの段階で必要な活動を支援し保障することが大切だと考えます。私は、子どもたちが、主体的な活動と多くの体験を通して自分を知り、そして自らを発信できる力を身につけてほしいと願っています。

* ぐんじとしのりの活動

文教福祉常任委員会（勉強会）が開催されました。

7月13日（金曜日）より3日間にわたり、委員会が開催され、印西市の文教／福祉政策に関して、教育委員会、保健福祉部各課の事務所掌に対する説明をうけ、市内の施設の見学を行いました。

高校問題協議会が開催されました。

7月30日（月曜日）現在までの活動の実績、そして今後の活動に対しての協議が行われました。私が所属する会派「まちづくり研究会（松本隆志代表）」では、今回の協議会中で会派として現在すすめている、大学までの「エスカレータ校」の誘致に関する勉強会の提案をし、実際に9月に講師を呼び、開催する旨を報告しました。

ニュータウン等対策特別委員会が開催されました。

7月30日（月曜日）委員会が開催され「千葉ニュータウン計画見直し案」、「成田新高速鉄道事業化促進に関する調査報告書」等に関しての都市整備公団、千葉県企業庁からの説明を受けました。（牧の原駅圏においては、南側商業施設に対する言及はなく、国道464号沿道における沿道型業種・業態の施設立地促進を活用しながら、駅前の活性化をすすめられるよう土地利用の見なおしを行うとの報告にとどまりました。）

「成田新高速鉄道事業化促進に関する調査報告書」について

平成13年3月に「財団法人 運輸政策研究機構」により報告されたもので、A4紙面68ページにわたり、以下のような項目にわたり記載されております。

整備の必要性、整備方針、目標年次（平成22年度が最短の整備時期）、整備方式／事業主体、ルート（甚兵衛大橋付近の印旛沼を横断するルートが有力）、運行計画、概算事業費、需要予測、収支採算性、事業化に際しての課題整理

内容に関しては、次回以降この紙面を使い、報告して参りたいと思います。

平成13年第3回定例議会が開催されます。

平成13年度第3回印西市議会定例会は、平成13年9月5日（水曜日）～9月27日（木曜日）まで23日間の会期で開催されます。**定例会開催に先だち、議員から市の執行部に対して、一般質問の事前通告をいたします。**この内容につきましては、次回発行のこの紙面にてご紹介したいと思います。よろしく願い致します。（皆様からの市政に対する、ご意見や疑問点、ご質問はいつでもお受け致しますので、お気軽にご連絡をいただければ幸いです。）

“にしこおり淳”への応援ありがとうございました。

7月29日（日曜日）に行われた参議院選挙では、残念ながら国政への復帰は果たせませんでしたが、今後も「戦う弁護士」として、精力的に諫早干拓によって損害を受けた漁民を救済する弁護活動を行い、諫早湾・有明海の危機脱出へ奮闘しています。

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。この紙面へのご批判、ご意見、また市政へのご提言をお待ちしております。よろしくお願い申し上げます。

ぐんじとしのり